平成30年8月10日(金) 13:00~ 鳥取市役所本庁舎4階第4会議室

(1)鳥取市立 小・中・義務教育学校の 空調設備整備について

教育総務課

【これまでの取り組み】

〇全普通教室に 扇風機(3台)を設置 (H22~H23) 〇全中学3年生教室に エアコンを設置 (H26~H30)





【鳥取市立小中義務教育学校空調設備設置状況】

(平成30年8月時点)

	普通教室		- 乳栗壶(0/\-	特別教室等		凯 罗索(0/)
小学校	設置済	未設置	設置率(%)	設置済	未設置	設置率(%)
	16	487	3.1	146	448	24.5
	普通	教室	· 小果 - (0/)	特別教室等		凯 罗索(0/)
中学校	設置済	未設置	設置率(%)	設置済	未設置	設置率(%)
中子仪	83	102	44.8	104	249	29.4
	普通教室		. 凯罗兹(0/)	特別教室等		. 凯墨索(04)
義務教育学校	設置済	未設置	· 設置率(%) ·	設置済	未設置	設置率(%)
	8	28	22.2	20	30	40.0

〇普通教室設置率 14.7%

〇特別教室設置率 27.1%

く参考>

(平成29年4月時点)

	普通教室			特別教室		
	設置済	未設置	設置率(%)	設置済	未設置	設置率(%)
鳥取県	522	1,693	23.6	947	1,537	38.1
全国	193,003	195,773	49.6	149,264	282,492	34.6

【今年の記録的な猛暑】

全国的に高温の日が続いた。

H30.7.23 埼玉県熊谷市で41.1度(国内観測史上最高) 気象庁「生命に危険を及ぼすレベルで、災害と認識している」

<本市の状況>

7月には<u>真夏日が19日、猛暑日が8日</u> 最高気温が30度を超えた日が27日 熱中症のリスクが高まっている

学校では、熱中症対策として、児童・生徒への水分補 給はもとより、授業短縮、校外学習延期などにより対応 している。

【空調設備設置に関する検討状況について】

- ■学校施設状況調査(平成30年6月補正予算計上)
- 各学校への導入機器の検討
- ・事業費の算出など
- ■サウンディング型市場調査(平成30年9月実施)

《調査目的》

空調設備整備において、学校環境における公平性を図り、 可能な限り短期間での整備の手法等を検討するために、 民間事業者との直接対話(サウンディング型市場調査)を 実施する。 【空調設備整備に必要な検討事項等】

〇 全教室に設置するための必要な 整備期間

〇 早期設置かつコスト縮減が可能な整備計画・整備手法

(2)学校施設におけるブロック塀等の対応について

教育総務課

【これまでの経緯】

6月18日(月) 大阪北部地震発生

6月19日(火) 市内全学校へブロック塀の 有無を調査

6月19日(火)~22日(金) 教育委員会職員現地確認

【学校内のブロック塀の状況】

<点検の結果>

緊急に撤去等を要する危険性のあるブ

ロック塀はなかった

老朽化による劣化 損傷が見られた ブロック塀を有する 学校が7校あり



【現在の対応について】

劣化等が見られるブロック塀は、主にプールの塀



授業での水泳指導時はもとより、夏季休業中の開放使用時においても、児童・生徒に注意喚起を促していただくよう、学校長を通じてPTA等のプール開放に関わる方々へお願いしております。

【劣化・損傷が見られたブロック塀】

- 老朽化による劣化等が進んでいる7校のブロック塀については、撤去する方向で調整中。 (平成30年9月補正予算要求)
- なお、撤去時期については、緊急に撤去等を要する危険性のあるブロック塀はないことから、プール使用期間(授業・開放)が終了する9月以降で調整中。

(3)通学路におけるブロック 塀等の点検について

学校保健給食課

【これまでの経緯】

- · 大阪北部地発生 6月18日
- ・地震発生時の身を守る行動についての児童生徒への指導の徹底を、市立小・中・義務教育学校へ依頼6月21日
- ・ 各校から児童生徒への指導状況報告(全学校で指導実施)
 - 6月25日
- 通学路におけるブロック塀等の緊急安全点検の実施を、市立小・中・義務教育学校へ依頼7月2日~7月17日(報告期限)

【点検の目的】

児童生徒の通学時の安全確保を図るため、各学校における通学路のブロック塀等を緊急に安全点検し、 危険箇所の把握と児童生徒への指導を実施する。

【点検の内容】

通学路を現地調査し、地震発生時、器物の倒壊や 落下などにより、危険な恐れがある箇所を目視により チェックする。

対象物

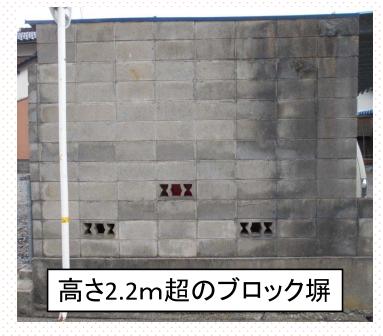
- ・ブロック塀(高さ2.2m超、ひび割れ等危険な塀)
- ・落下物等(瓦、ガラス、外壁等危険と思われるもの)

【点検結果の概要】

■危険箇所 539箇所

7	古さった初	120倍配	莈	瓦	34箇所
	高さ2.2m超	120箇所	洛下	ガラス	22箇所
タ 塀	2.2m以下で危険 と思われる塀	212箇所	物等	外壁	38箇所
				その他	182箇所

1箇所で複数の項目に該当する箇所があります。





【点検後の対応】

- ・点検状況を取りまとめ、県教育委員会へ報告。
- ・点検結果に基づき、各学校で児童生徒の登下校時の安全指導を行う。
- ・必要に応じて、各学校で通学路の変更を検討する。

(4) 鳥取市立 小・中・義務教育学校の 防犯体制について

学校教育課

【これまでの経緯】

- 平成30年5月 新潟県において下校中の児童が殺害される
- 6月22日 文部科学省「登下校防犯プラン」周知
- 6月26日富山市公立小学校での強奪拳銃・発砲事件
- 7月11日 文部科学省「登下校時における児童生徒等の 安全確保について」 通学路における緊急合同点検等実施要領

【登下校時の防犯対策】

<地域ボランティア・保護者による見守り>

登下校の時間に合わせて、地域ボランティアや保護者が通学路に立ち、交通安全とともに防犯対策としての安全指導を行ってくださっています。

<不審者情報の周知>

- 〇不審者事案があった場合
- ・近隣の学校間で連携して速やかに情報共有
- 緊急連絡用メールを活用し、保護者に情報を周知

【学校施設内における防犯対策】

<不審者対応訓練の実施>



鳥取県警察署スクールサポーター や地元駐在所員等の協力を得て、 市内のほとんどの小・義務教育学校 で不審者対応訓練を実施しています。

中学校でも不審者事案を想定した 保護者引き渡し訓練を行った学校が あります。

<防犯カメラの設置>

職員玄関や児童・生徒玄関、その他校地内の死角となる箇所に防犯カメラを設置している学校があります。

【今後の課題について】

- 登下校時の子どもの安全確保のため、見守り ボランティアの取組を継続・拡充したいと考え ますが、今後の予算確保について検討する必 要があります。
- 防犯カメラの設置について、学校の要望を踏まえながら関係課と検討を続けています。
- 通学路の防犯灯(街灯)の設置について、地域等の要望をもとに関係課と検討していきたいと考えます。